




收受年月日	議長	事務局長	書記
27.7.2/			
第 99 号			

埴町議会議長 鈴木道男 様

平成 27 年 7 月 20 日

広報常任委員会委員長 鈴木幸江



調 査 報 告 書

本委員会は下記の調査を実施したので、その結果を報告します。
記

I 調査目的

議会広報誌の編集

II 調査の経過

1. 日 時 平成 26 年 7 月 8 日 13 : 30 ~ 16 : 30
2. 派遣先 東京都
3. 派遣委員
鈴木幸江、吉田克則、鈴木 茂、藤田高志
4. 調査内容

平成 27 年度町村議会広報クリニックに参加し、議会広報の作成にあたっての注意点などを調査研究した。

III 調査の結果

派遣委員報告書のとおり（別紙）

議員派遣・委員派遣 調査研修等報告書

埴町議会議長
鈴木 道男 様

平成27年 7月10日

提出者 鈴木 幸江

派遣目的 (調査等名称)	平成27年度町村議会広報クリニック		
派遣の日時	平成27年 7月 8日(水) 13:30～ 16:30	派遣先(場所)	東京都 全国町村会館
内 容	<p>議会広報クリニック 講師 エディター 吉村 潔 氏</p> <p>町村議会広報7紙についてクリニック</p>		
派遣結果 (意見 及び感想)	<p>○講話 「対話と参加の広報へ」と題し、広報紙の企画・編集について基本的なご指導であり、大変有意義な研修でした。</p> <p>○クリニック 岩手県岩泉町、宮城県川崎町、福島県会津美里町、福島県大熊町、富山県上市町、石川県津幡町、長野県中川村</p> <p>それぞれの広報紙全ページについてクリニック、とくに表紙写真掲載の意図を発行町村に直接質問されるなど、具体的にご指導され大変参考になる研修でした。</p>		

調査・研修等報告書

氏名	吉田 克則	提出 年月 日	平成 27 年 7 月 20 日
調査等 名称	全国町村議会広報クリニック		
調査等 の日時	平成 27 年 7 月 8 日 13 : 30 ~	場 所	東京都 全国町村会館
調査等 の内容	研修事項 議会広報クリニック		
意見感 想等	<p>議会広報クリニックは全国から 6 7 町村議会が参加して行われた。講師は、吉村 潔 氏 企業 P R 誌、会社案内企業の広報紙、大学広報などの制作に長年携わる。又、全国自治体の行政広報、議会広報を中心とした広報セミナーの講師を務める。</p> <p>議会広報クリニック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議会広報は、広く町民に広報をしていくこと ・ 全国的には議会のホームページは遅れている充実する取り組みを ・ 紙面は 1 6 ページがベスト ・ 表紙写真は議員が写し記事と関連付ける ・ 解りやすい表現にすること等のアドバイスがあった。 <p>議会広報と議会ホームページとの関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットを通じ広報誌と議会ホームページとを関連付けて情報発信がポイント。(QR コードを議会広報紙に掲載してスマホで簡単読み取りにより議場の画像等を簡単に映すことが可能) <p>今回の議会広報クリニックで学んだことを議会だよりの編集に活かして、沢山の方に読んでいただける紙面作りを目指して参りたい。</p>		

<p>調査・研修の名称 広報常任委員会 研修報告書</p>	<p>報告年月日 平成 27 年 7 月 9 日</p>
<p>調査・研修等の内容 平成 27 年度 町村議会広報クリニック 場所：全国町村会館(東京都)</p>	<p>報告者氏名 藤 田 高 志</p>
<p>日時：平成 27 年 7 月 8 日 13:30～16:30</p>	
<p>調査結果（課題・意見）</p>	
<p>■ 今回の研修内容に対する意見を下記にのべる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォントは、あまり多用しない 2～3 種に留める⇒紙面が安定しない。 ・QRコード等を活用して、紙面とメディアをリンクさせる。 <p>詳細について知りたい住民へ簡単に動画等を届けることが可能である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横書き、センター寄せの場合、特に文章の切れをよくする。 ・文字の羅列で紙面を埋めるのではなく、人物写真等を載せ、ポイントを伝える 一手間かけて読者に伝える。 ・文字の羅列で紙面を埋めるのではなく、イラストやチャートを活用し 伝える、ただしオリジナルのイラスト作成できる編集者が必要、 もし外部依頼する場合かなりのコストアップとなる？ ・本文に数字の羅列が多用されている場合、読むのが辛くなるので 「表組」にすべし。 ・住民参加型のページ作成を試みる。 ・表紙写真等は、議員が当番制で撮影する。 ・原色は、多用せず、中間色を使う。 組み合わせで印刷して決定する。 ・請願陳情のペページを充実させる⇒議会が住民重視のイメージがより伝わる。 ・議会だよりの「デジタルアーカイブズ」を実施、議会活動のアピールになるのでは! <p>■ レイアウト等編集に関して担当者も今回のようなクリニック等研修に 参加してデザイン等のスキルアップの必要性を強く感じた。</p>	

広報委員会研修報告書

提出者 鈴木茂

日時 平成27年7月8日

場所 全国町村会館

今回の研修は、議会報のクリニックであった。その中で講師の話された内容で、重要であると思われたものを、以下の通り箇条書きにし研修報告と致します。

- 1) ページ内の文字は揃えたほうがよい。
- 2) 文章は区切って短文化したほうがよい。
- 3) 関連性があるものはつつめて掲載する。
- 4) 質疑を掲載しながら「注目事業」を紹介する。
- 5) 議会の新しい取り組みを紹介、議員の発言回数などを載せる。
- 6) レイアウトは、フラットですっきりとしたものがよい。
- 7) 広報誌にQRコードを付けるとスマホで動画が見られる。